

## ガボン共和国月報（2014年8月）

2014年8月号  
在ガボン日本国大使館

### 主な出来事

#### 【内政】

- 2014年人間開発指標発表（ガボン第112位）
- ガボン独立54周年記念におけるボンゴ大統領の演説
- エボラ出血熱対策（監視体制の強化）
- 公的資金不正使用に係る調査

#### 【外政】

- アリ・ボンゴ大統領の米内務長官及びエネルギー長官との会談
- アリ・ボンゴ大統領のアフリカ・リーダーズ・サミット出席
- アリ・ボンゴ大統領の米海軍長官との会談
- アリ・ボンゴ大統領のプロヴァンス上陸作戦70周年記念式典出席

#### 【経済】

- 新油田の発見
- 深海鉦区石油探鉦・生産分与契約の署名
- 2014年上半期経済状況発表
- 第1回ガボン石油・ガスフォーラム開催日程の決定

#### 【内政】

##### 1 2014年人間開発指標発表（ガボン第112位）

UNDPが発表した最新の「人間開発報告書2014」によると、ガボンの人間開発指標は、世界においては、2013年から順位を6つ下げ第112位、アフリカにおいては、第8位であった。（UN8/1）

##### 2 ガボンにおける移民者数割合の公表

ンゲツアラ・レンドイエ将軍（国家安全保障委員会事務局長）は、人口に占める移民者数の割合について、国際的な平均値は5%から7%であるのに対し、ガボンは17%にも上ることから、移民及び不法滞在者の規制に係る法的かつ実効的な措置を講じなければならない旨主張した。（UN8/14-17）

##### 3 ガボン独立54周年記念日（アリ・ボンゴ大統領による演説）

17日のガボン独立54周年記念日に先立ち、16日、ボンゴ大統領は恒例の国民向け演説を行った。右において、各政策分野における主要プロジェクトの進捗状況を説明しつつ、「台頭するガボン」政策が着実に進展している旨強調し、政府に対して、現在進行中の各種改革を加速するよう働きかけた。また、国家発展の必須条件は平和、国家統一及び国民共生であるとして、右概念を脅威にさらすいかなる無責任な言動も看過することはできない旨訴えた。（UN8/18）

#### 4 エボラ出血熱対策（監視体制の強化）

22日、ガボン政府は、当国のエボラ出血熱への対応に係る記者会見を開催し、現時点で同国においてエボラ出血熱発症患者は発生していない旨発表した。また、関係省庁及びWHOの代表で組織されるエボラ出血熱感染症対策に係る省庁間委員会が既に設置され、現在、空港及び港湾施設において実施中の監視体制はしっかり機能している旨強調した。（UN8/23-24）

#### 5 公的資金不正使用に係る調査

国庫への会計監査によって過去に4000億CFAフランに上る公的資金が不正使用された事実が判明したことを受け、ガボン政府は、徹底的に調査を行う旨決意を国民に示した。（UN8/26）

#### 6 公的医療機関におけるストライキ

28日、公的医療関係者（医師及び看護師等）は、ガボン政府が公約通り18日-24日の期間内に勤務手当（PIP）を給付しなかったとして、15日から中断していた公的医療機関におけるストライキを再開する旨発表した。（UN8/30-31）

### 【外政】

#### 1 アリ・ボンゴ大統領の米内務長官及びエネルギー長官との会談

3日、アフリカ・リーダーズ・サミット参加のためアメリカ・ワシントンを訪中のアリ・ボンゴ大統領は、サリー・ジュエル内務長官及びアーネスト・モニツ・エネルギー長官と会談し、国立公園の保護、密猟対策及び環境に配慮した持続可能なエネルギー開発につき意見交換を行った。（PR8/3）

#### 2 アリ・ボンゴ大統領のアフリカ・リーダーズ・サミット出席

4日-6日、アメリカ・ワシントンで開催されたアフリカ・リーダーズ・サミットに参加したアリ・ボンゴ大統領は、投資環境の改善、次世代のための平和、安定及びグッド・ガバナンスの維持に向けたガボンによる努力及び改革を惜しまない旨約束した。（PR8/7）

#### 3 アリ・ボンゴ大統領の米海軍長官との会談

7日、アリ・ボンゴ大統領は、昨年のリーブルビルでの会談に続き、レイ・メイバス海軍長官と国防総省で会談し、二国間協力関係につき協議し、中央アフリカ情勢及びギニア湾治安情勢につき意見交換を行った。（PR8/7）

#### 4 アリ・ボンゴ大統領のプロヴァンス上陸作戦70周年記念式典出席

15日、アリ・ボンゴ大統領は、トゥーロンで開催された第二次世界大戦時のプロヴァンス上陸作戦70周年記念式典に出席し、フランスのナチス・ドイツからの解放のために同作戦に参加し、惜しくも命を落とした約千人のガボン人兵士に対して敬意を表した。（PR8/15）

#### 5 モーリシャス副首相によるアリ・ボンゴ大統領表敬

19日、ドゥ・レストラック・モーリシャス副首相は、アリ・ボンゴ大統領を表敬し、ラングーラム大統領の親書を手交すると共に、自身が立候補している仏語圏国際機関（OIF）

事務局長選挙におけるガボンの支持を要請した。(PR8/19)

#### 6 ブルキナファソ外相によるアリ・ボンゴ大統領表敬

20日、ジブリル・バソレ外相は、アリ・ボンゴ大統領を表敬し、主に、今後予定されているコンパレオ大統領のガボン訪問及び西アフリカにおいて感染拡大を続けるエボラ出血熱について協議を行った。(PR8/20)

#### 7 アブダビ皇太子殿下顧問によるアリ・ボンゴ大統領表敬

21日、アブダビ皇太子殿下の顧問は、アリ・ボンゴ大統領を表敬し、アブダビ皇太子の親書を手交すると共に、教育、保健、鉱業、エネルギー、インフラ及び農業分野における二国間協力及びアブダビによる投資について意見交換を行った。(PR8/21)

### 【経済】

#### 1 新油田の発見

6日、伊エニ社は、首都リーブルビルから沖合50kmに位置するニョニエの深海底において、推定5億バレルの油田を発見した旨発表した。(GN8/6)

#### 2 深海鉱区石油探鉱・生産分与契約の署名

8日、ングブ石油相及びアカガ・ンバ経済相は、技術移転、環境保護及び油田における治安対策につき最終合意に至った5つの外国石油企業と、投資総額約5,000億CFAフラン(7億6200万ユーロ相当)に上る7つの石油探査・生産分与契約に署名した。(UN8/9-10)

#### 3 2014年上半期経済状況発表

ダニエル・オナ・オンド首相は、インタビューの中で、2014年の予測経済成長率は5.1%である旨発表した。また、特に、第一次産業部門について、石油生産量は2.8%落ち込んでいるが、現在1バレル当たり106米ドル14セントの石油価格は今後上昇する旨期待を述べた。(UN8/11)

#### 4 仏モレル・プロム社による2014年上半期業績の公表

13日、仏モレル・プロム社は、2014年上半期において、1783億CFAフラン(2億7200万ユーロ相当)を売り上げ、右のうち92%はガボンで記録した旨発表した。(UN8/13)

#### 5 第1回ガボン石油・ガスフォーラム開催日程の決定

ングブ石油・炭化水素大臣は、延期されていた第1回ガボン石油・ガスフォーラムを10月22日及び23日にリーブルビルにおいて開催することを決定した旨発表した。本フォーラムの主な目的は、ガボンにおける石油・ガス開発の高い潜在性のアピール、右開発プロジェクトに対する投資促進及び右に向けた新石油法の理解促進。(UN8/23-24)

#### 6 ンコク経済特区開発状況

27日、ガボン金属加工会社(Chaudronnerie du Gabon)は、金属棒の生産を開始した旨発表した。同経済特区開発に係る当初の計画では、78企業を誘致する予定であったが、現時点では、12企業に限られている。(UN8/27)

出典:PR(大統領府公式HP),UN(ユニオン紙),GM(ガボン・マタン紙),GN(ガボン・ニュース電子版新聞)